



記

左乘鹿以駢騎在外繫休自念所其此殺子
右柱其臺鐵板柵唐上疎丈新親于外即有古新
古用其(足)新

清入書

全五拾四日接後

10

全 新親

全 古月五新

新親 托朱代

古月五新



一全四月初五日

新全初

一全五月初五日

考今之地理是乃
以野左子修可

一全七月初五日

北是音栢
新初

一全三月初五日

考今之地理
新初

一全五月初五日

考今之地理
上初

一全三月初五日

考今之地理
右初

一全三月初五日

考今之地理
左初

一全三月初五日

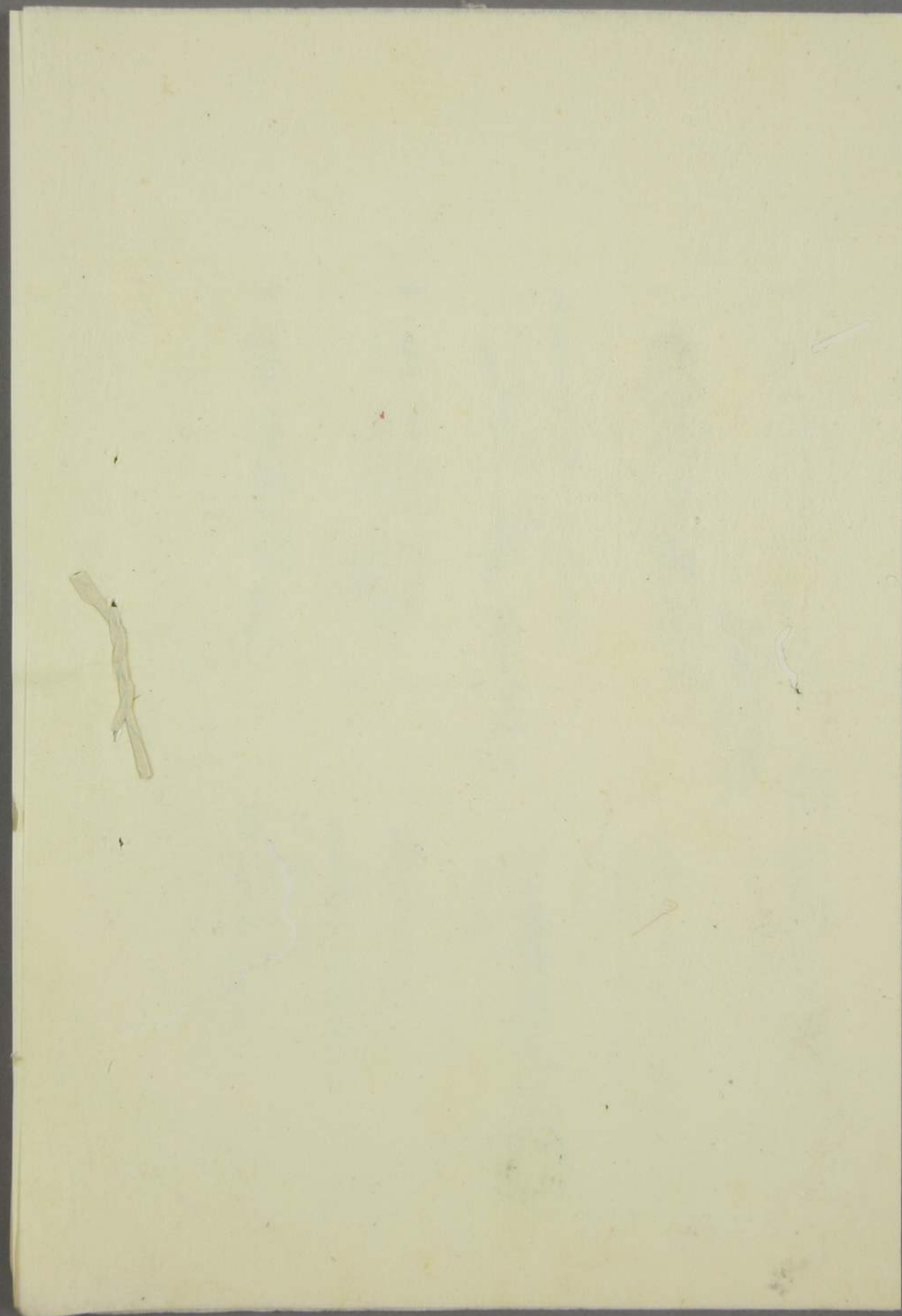
考今之地理
中初

大藏者用深

考今之地理

考今之地理



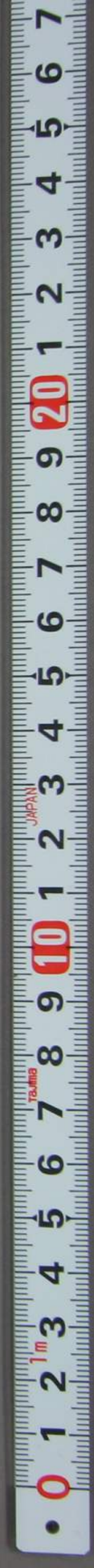
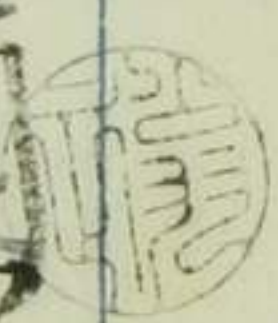


記

在来厩在角薪名休息 外較宗古找尹字以寔
不足部親仕是

斯入費

一室五好公少初



友之通之業乃任中紙也

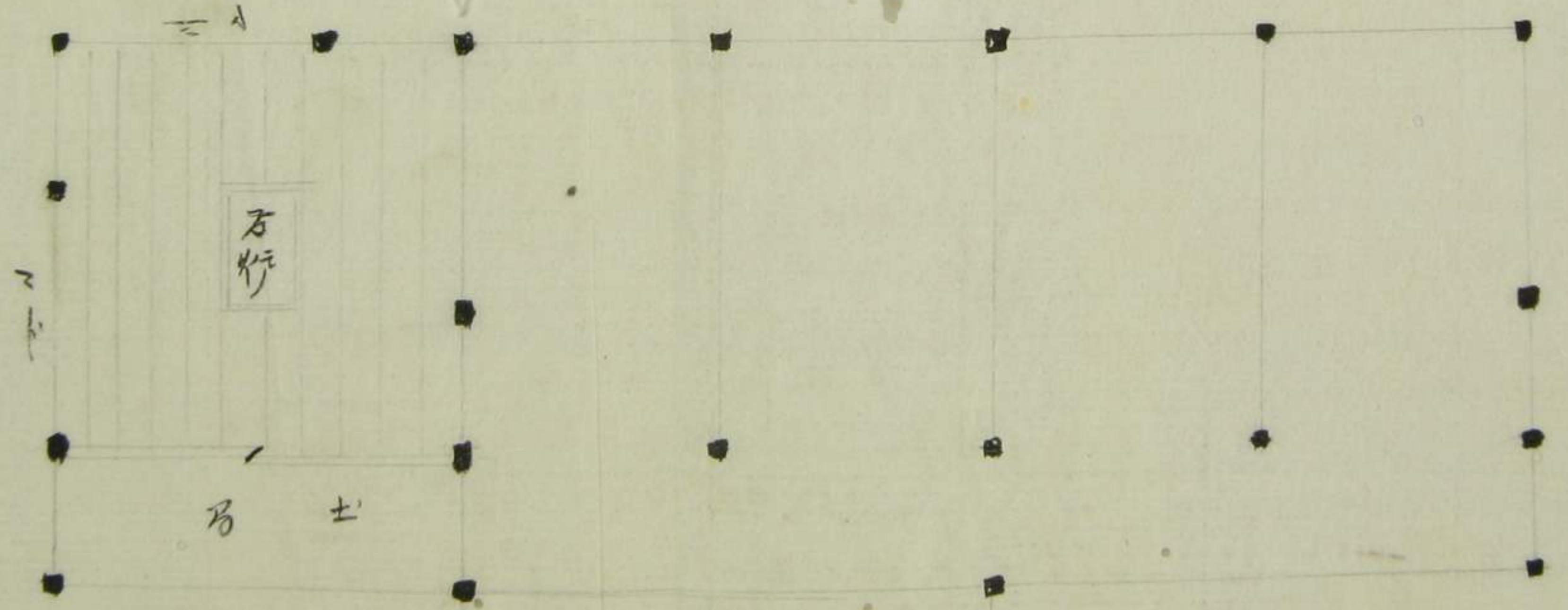
相傳十三身 九月廿四日

素法堂印

大藏入寺月明抄

普禪

清也



石
土
行
石
土



騎云休是所系外繁多者標
不建費月地弄

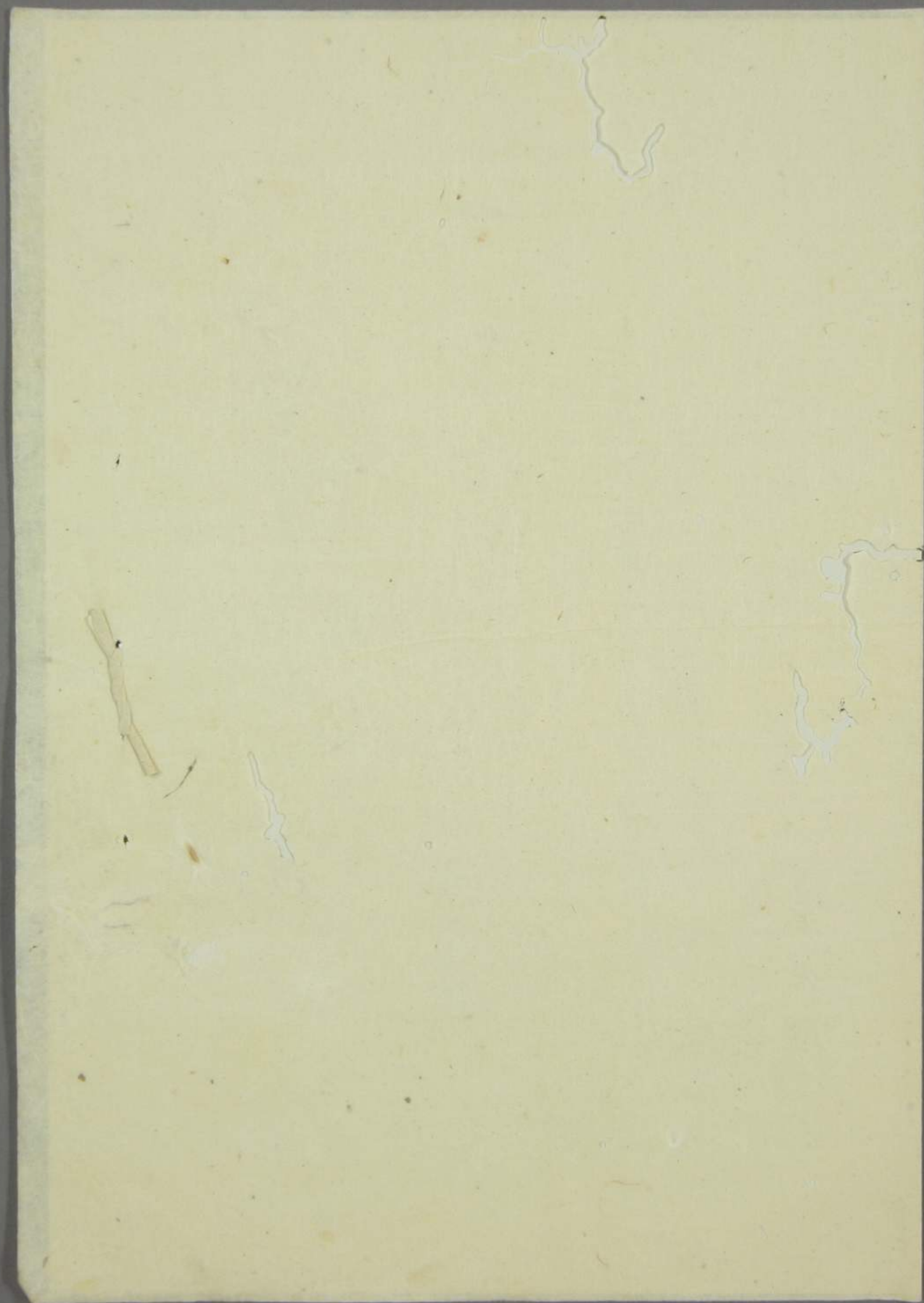
一 孟六於六鳳

吉村 幸物
三三三三三三三三

在古我大由事今且之
信之外始多々以取体是所の
建多

世 折由 五万三千人
以持持三伴





騎玄傳易所 外繫 練加殺佐振

折行 五回 三尺
望同 真 同

一
竹外繫傳易所

右佐振在末外繫加殺于古木找れ用柱物建れ
如之存柱根方直尺一深或尺五寸一堀方殺之刻を去交
入双盤し之石を所の傍に之を變處同す

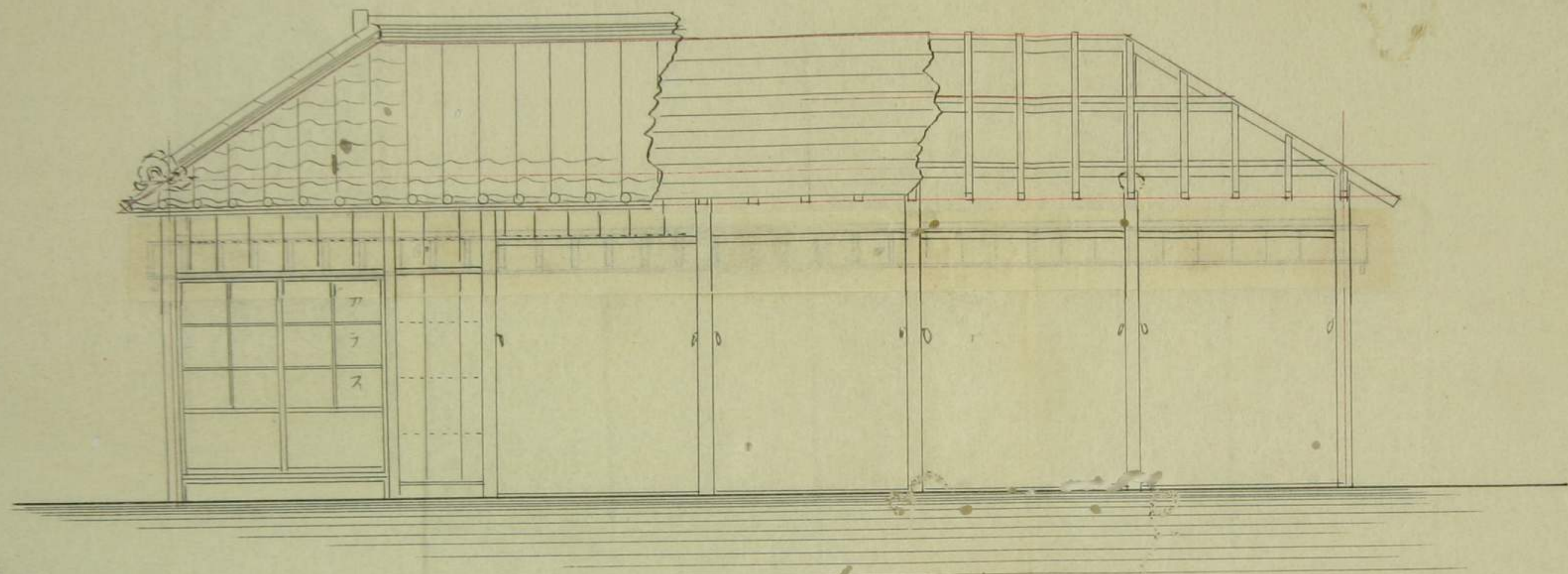


竹身所、分、並、本、立、摺、在、本、柱、口、の、貫、通、
三、貫、松、中、半、寸、用、入、口、も、急、其、處、所、野、居、松、平、
其、寸、以、片、蒲、滿、口、交、在、内、出、松、四、板、寸、以、切、立、羽、
所、在、出、松、寸、半、脚、給、松、中、半、寸、刻、板、絶、
上、下、八、分、半、寸、半、外、出、部、板、松、中、半、板、寸、半、
サ、ニ、テ、押、込、三、尺、三、寸、西、川、若、十、三、寸、中、半、刻、板、
幣、大、引、給、板、寸、半、尺、寸、半、幣、板、松、板、刻、寸

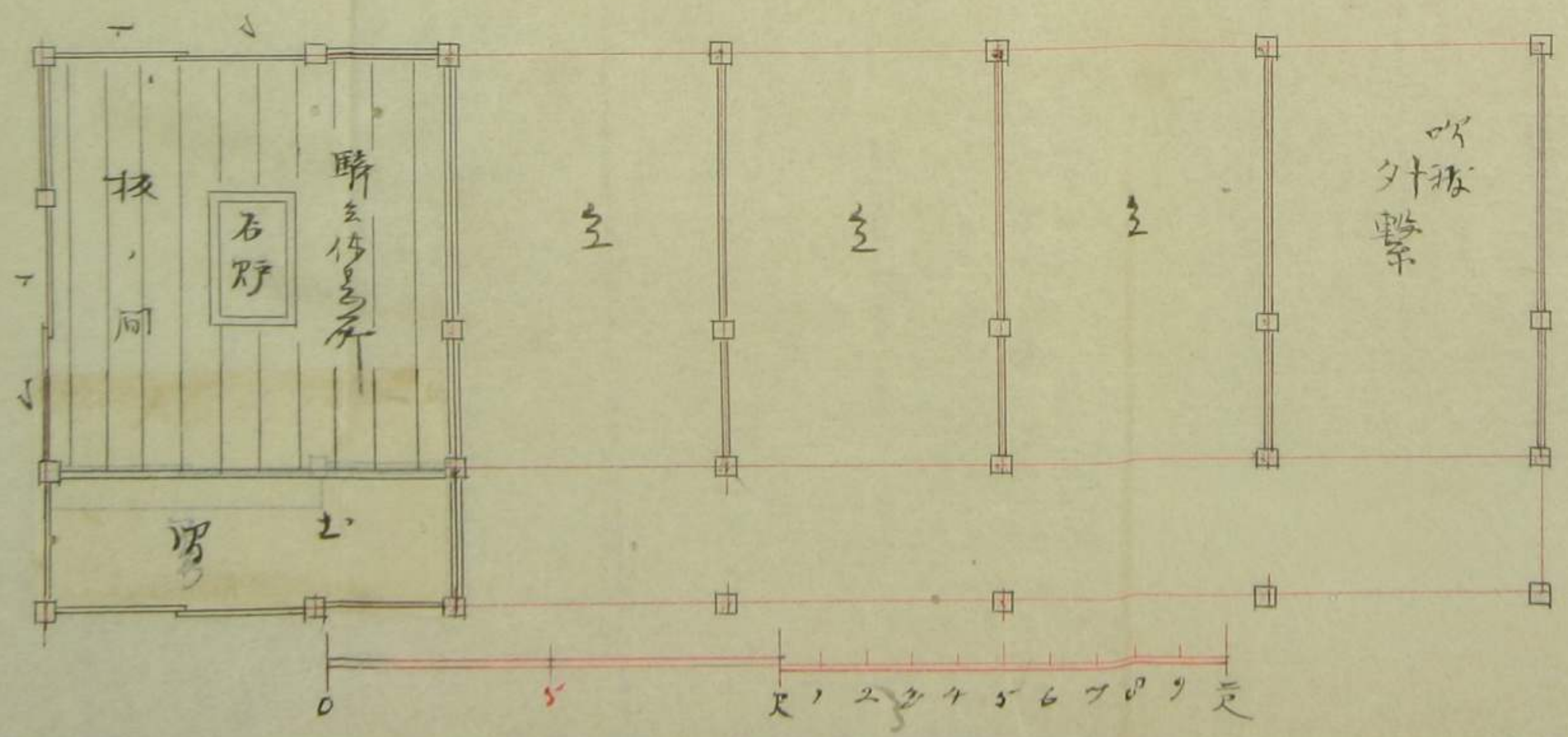
刻、側、不、立、斜、標、三、寸、尺、寸、半、在、野、寸、半、所、出、
如、ウ、不、裁、入、口、以、寸、半、寸、半、幣、寸、半、
折、少、立、深、棟、本、至、樞、裏、板、大、半、尺、寸、半、
割、規、三、寸、半、寸、半、尺、寸、半、板、大、半、尺、寸、半、
似、山、松、若、三、寸、半、四、寸、半、是、三、寸、半、尺、寸、半、
押、板、寸、半、尺、寸、半、在、城、松、割、寸、半、是、三、寸、半、
土、八、分、尾、三、寸、半、幣、半、尺、寸、半、尾、三、寸、半、

道長身有少... 且... 切毒... 爪... 在... 右
... 死... 有... 反... 根... 後... 根... 之... 將... 面... 戶... 轉... 刑... 刻
... 之... 于... 爪... 切... 在... 其... 白... 碎... 像... 戴... 之... 為... 厚... 其... 外... 出...
... 黑... 流... 之... 于... 新... 之... 如... 日... 有... 其... 以... 為... 厚... 其... 之... 致...
... 初... 婦... 降... 身... 入... 為... 皆... 令... 來... 之... 致... 之... 之... 〇





騎多休息所系外較糸之圖



約定書

一金五拾四圓八拾錢



右考騎云体身所 兼外務部是を採る在我用是仕是
前記之金多を以て或は後取に取らる付
固面は様番と通念入出取を仕在依之
今條之通法と物之仕在也

一 東九月十日より 著手
西天除十日百二

二 多取違皆出来仕在事
三 皆出来物定日限より 取来不致時を甘



翌日より落家之日迄違物と定めて一日付
法原金多る万分一々額を毎日上納
可仕事

但市人共納金に違支其時ハ保証人より速
上納可仕事

一 仕探書おより圓面子控り粗造或ハ不造固有
依り以多し一其時ハ何ヶ度も其指込之通
取直し一市中尤手出より生付る増費ハ
一切自弁 勿論ハ此等

一 廣増又ハ控探書おより節ハ三般初之仕探書
おより圓面ハ掛ヶ紙おより仕探書に
出掛ハ控印之上形 おありても調印仕事
ハ其金之増減ハ細書おより出付書是之

出控印可下ハ其者之手續不仕分ハ法而
入費と定出下ハ不取願以

一 法原中市人逃亡其他控探書生し
保証人引更皆出来可仕保証人亦其際
相生し以免相取以節ハ木枝其他此
建証書に付多出揚所ハ持込たる物ハ其係子
お細免若代人金之儀ハ出来形ハ歩通之
金額出下ハ後ハ可下仕事

一 皆出来物定日限ありとも仕事抄形
し物定日限あり子皆出来之為見法
之其之時法原出免控印付くとも其儀
申上旨教以物多し其書之出取分納

大藏省田度課
管鑄掛印中

池

大隈様邸内 中御堂江邊 地所

一長八間中七間 高廿五尺八寸

御石居カサシケ共

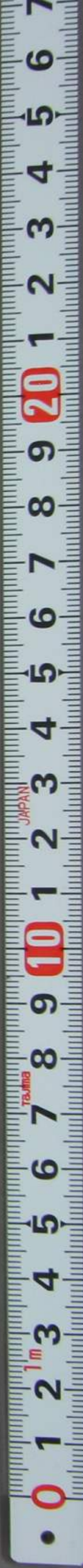
御石居 御石居

人員拾五人

代算金之圓 拾五圓

右ノ通口座山也

明治十二年九月廿五日



真方悅之序

右邊角人

王華吳子印



破官緒下機

下中